

1 屈折角が大きくなって限界を超え、光が物質の境界面を通らずにすべて反射してしまう現象を何という？

2 凸レンズを通した光がスクリーン上に集まってできる、逆さまの像を何という？

3 光の反射や屈折を考える際に用いる、鏡などの面に対して垂直に引いた線のことを何という？

4 物体が形を変えたときに、元の状態に戻ろうとして発生する力を何という？

5 物体に働く全ての力が釣り合っているとき、その物体は止まったままか、あるいはどのような運動状態を維持するか？

6 レンズの境界を通る際に、光の進む向きが変わる現象を何という？

7 圧力を考えるとき、面に対してどの向きに加わる力を用いるか？

8 バネを引く力が強すぎて元に戻らなくなる限界の力を何という？

9 複数の力が働いているとき、それらの力を合わせたものと等しい働きをする一つの力を何という？

10 音源が1秒間に振動する回数のことを何という？

11 てこのしくみにおいて、おもりなどを動かすために力を受ける場所を何という？

12 光が空気中からガラスに入るとき、進む速さが遅くなることで法線側へ光が曲がる現象において、その際に生じる角を何という？

13 バネばかりで測定する、地球が物体を引く力を何という？

14 凸レンズの焦点の外側に物体を置いたとき、スクリーン上に投影される像のことを何という？

15 バネばかりなどで測定された際に使われる、力の大きさを表す標準的な国際単位を何という？

16 平面鏡の向こう側に存在するように見える、実体ではない像のことを何という？

17 鏡やレンズを通して見たとき、実際には光が集まっていないにもかかわらず、そこにあるかのように見える像を何という？

18 光が表面のざらざらした物体に当たった際、さまざまな方向に散らばる現象を何という？

19 光が空気中から別の物質へ進むとき、入射角と比べて小さくなる、境界を超えた後の光の角度を何という？

20 光が鏡などで跳ね返るとき、反射面に垂直な線と跳ね返った光との間にある角を何という？

21 物体に対して実際に力が加わっている位置を何という？

